

第6回 グループホームこころ尾道駅前 運営推進会議（議事録）

2015年7月13日（月） 13:30～

1. 理事長挨拶

いつもお世話になりありがとうございます。
グループホームスタッフも、開設から現在に至り対応に慣れ利用者の方と良好な関係ができています。入居者の方、その人その人の特徴があり、それぞれの方に合わせて対応を行っています。落ち着かれない時もその時の様子に合わせて、ご本人のペースにしっかりと合わせながら、対応を行っています。スタッフも、認知症を理解し対応を行っています。今後もスタッフ全体で、体調管理を日々確認し極め細かくサービスを行っていただけるようにと思います。

2. 運営推進会議構成員各位の自己紹介

| | |
|--------------------|----|
| ご家族代表 | 1名 |
| 地域住民代表 | 2名 |
| 有識者 | 1名 |
| 尾道市地域包括支援センター職員 | 1名 |
| その他（理事長、理事、管理者、職員） | 5名 |
| | |
| | |

各参加者紹介。

3. 利用者・サービス状況等の報告

利用者の状況 7月13日現在 9名（男性2名 女性7名）
介護保険更新者（1名） 7月1日～（要介護4→要介護5へ）

① 介護度別利用状況

| | | | |
|------|----|------|----|
| 要支援2 | 0名 | 要介護3 | 5名 |
| 要介護1 | 0名 | 要介護4 | 1名 |
| 要介護2 | 0名 | 要介護5 | 3名 |

② サービス利用者年齢層（歳）

| | | | |
|----------|----|-----------|----|
| 70以上75未満 | 1名 | 85以上90未満 | 4名 |
| 75以上80未満 | 0名 | 90以上95未満 | 2名 |
| 80以上85未満 | 1名 | 95以上100未満 | 1名 |

現在、グループホームご利用者の要介護度・年齢別の内訳は記載してある通りです。
この度、7月1日より介護保険更新となった方が1名いらっしゃり、要介護4から要介護5への変更となっています。

要介護5の方が2名から3名と増えています。要介護度5となると、寝たきりのイメージが強いかもしれませんが、出来る動作をそれぞれ持っておられます。立ち上がり介助の際に膝に力を入れる事ができたり、精神面が落ち着かず立ち上がりを繰り返されているも、玉ねぎの皮むきをお願いすると皮むきができたり、洗濯物を干す際にハンガー服をとおせなくても、靴下を干すために洗濯バサミをつまむ動作はできるので、力を入れつまんでおいてもらった洗濯バサミに職員が靴下をはさむなど、できる動作をどのように見つけしっかりと引き出すことができ、関わりを行っていただけるかがスタッフの大切な役割と思っています。

できる事も少しずつ違いがあり、今後も動ける動作、出来る事を出来るだけ活かしながら介助を行えるよう関わりを行っていきます。

(ご利用者の生活の様子、行事等について 5月～7月)

○行事について

〈室内〉

- ・母の日 5月17日(日)
- ・父の日 6月21日(日)
- ・誕生会 5月8日(金)・10日(日) 誕生者2名
6月6日(土)
- ・七夕ゼリー作り 7月7日(火)

〈室外〉

- ・土曜夜店散策 毎週土曜日
- ・七夕飾りつけ 6月19日(金)
(地域行事参加 本通りへ)
- ・あじさい忌観覧 6月28日(日)
(本通り 芙美子像前へ)

誕生日会

また行事については、恒例の誕生日会ですが、この度は5月に2名、6月に1名の誕生日会となりました。すっかり恒例となり、手作りケーキをみんなで作りお祝いをさせて頂きました。グループホームが9月に開設し、1月1日から最初の誕生者のお祝いが始まり、6月で現在入居されている全員の方の誕生のお祝いが終わりました。全員の方のお祝いが6月で終わってしまい、次は1月まで…。少しさみしい気もしますが、また1月から心のこもったお祝いができればと思っています。

土曜夜店

室外行事では夏がやってきた事で、尾道の本通りでは土曜夜店も始まりました。毎週土曜日に、一人ずつでありますスタッフが一緒に屋台のたくさん並んだ本通りを散策し、イカ焼きの美味しいにおいをかきながら昔話をしたり、屋台の食べ物を買って美味しく味わったりと、夏の風物をしっかりと味わっています。

七夕飾りつけ

6月19日には、夏恒例の本通り商店街に並ぶ七夕の笹への飾りつけへも参加をしました。

飾りつけの日までに、利用者様がそれぞれの思いを短冊にご自分で筆ペンを使って書かれました。また笹飾りの作成もがんばり、たくさんのかわいい色とりどりの飾りが出来上がりました。飾りつけ当日は、数名の利用者の方も外に出て大きな笹に自分で書いた短冊に願いをこめて飾り付けを行いました。地域の方と一緒に出来る行事はとても活気があり、利用者様だけでなくスタッフも楽しく参加させて頂いています。また来年も楽しみにしております。

アジサイ忌

6月28日の日曜日には、芙美子像前でアジサイ忌が行われるという事で、3名の利用者の方と一緒にのお出掛けをしました。

一人の方は「こんなのは初めて見た」と珍しそうに様子を眺められ、またフルートの演奏もあり、利用者様の馴染みの歌などが演奏され一緒に歌を唄い楽しむ事ができました。

記念撮影も一緒にしていただき、ありがとうございました。

また父の日には「父の日カード」母の日には「ミニ花束」とささやかですが、心ばかりのお礼を込めてプレゼントをさせて頂きました。

などなど心地よく、楽しく、穏やかに、にぎやかに、色々な時間を過ごして頂きたいと思っています。

4. 意見交換

- ・各参加者より
- ・理事長、理事、事務長より

ご家族：グループホームを利用した事で、自分にも安心と気持ちが落ち着き生活できるようになったと思います。スタッフの方がとてもよい対応をして下さっていると感じている。家

族が関わると本人が行っている事が間違っただ事をしてしていると否定をしてしまうが、スタッフの方はまず受け入れて、工夫をして上手に声を掛けていると感じます。

地域：商店街はこの夏も恒例の行事企画があります（夜店、花火、七夕飾り）七夕飾りは花火が終わったら片付けるので、夏の行事が終わります。商店街として見守り、マイク放送ができるので何か出来る時は協力できる体制です。プライバシーがあるので情報は限られるが。夜店で迷子があったので使用しました。警察も交通整備などで出ているので対応ができない場合など、地域ネットワークがあるので利用してもらえればよいと思います

地域：全体の行事は9、10月に仮装大会、灯り祭りがある。月に1回は何かあるので報告させていただく。

有識者：介護保険がこの度から変わる。2割になる人もいる。預貯金が超える額があると、非課税でも該当する場合が。小規模は自宅で介護されているので、親子の会話ができるなど素晴らしいと思う。GHだとそこが少くないから職員が入って関わっていることも。しっかりと関わっていくとその人の表情も違ってくるので、その人の能力の引き出し方をどうしたらいいのか、在宅の方へスタッフの経験を分かってもらえたらいいと思う。

包括：施設で生活を行っている、なかなか季節の行事を味わう事が出来にくいですが、ここでは季節感のある行事、地域に馴染んだ行事参加がとても出来ていると感じます。見守りネット事業については、日常からさりげなく高齢者の方を周囲が見守って欲しいと思っています。現在、登録者も募集しています。

理事：現在9月に行われる「こころ祭り」の企画中です。案内のチラシが出来次第配布をしたいと思っておりますので、今年もぜひおいで頂ければと思っています。

院長：グループホームやこころ庵のご利用者への関わり方はますます充実しています。認知症の専門分野がある法人ならではの、関わり方は他のどこよりも自信を持ち対応ができていると思っております。

5. 次回運営推進会議日程

定期予定日 第2月曜日

平成27年 9月14日（月） 時間：13時30分より

予定しています。

ご参加よろしくお願い致します。